

六郷

～元気に輝いて～



令和4年度
第12号
2022. 6. 3

子どもたちの経験を深める外部講師を招いての体験活動①

【5年「田植え」体験（講師：JA秋田おばこ職員様・同女性部員様）】

5月30日に5年生は、JA秋田おばこさんが提供する食農教育（あぐりスクール）の一環として田植え体験をしました。田んぼは、今年も白山神社北側の田んぼを雲然直兼さんからお借りしました。

職員の方の植え方指導のあと、10名の方々からご支援をいただきながら、子どもたちは田植えを行いました。田んぼに足を入れることが初めての子どもたちが多いこともあり、当初は、ぬかるむ足元に大苦戦。それでも、腰をかがめての作業を通して、農作業の大変さを実感することができました。これらのことから、子どもたちは、毎日いただいている「お米」に対するありがたさを感じることができたようです。

当日は、ゲストとしてオリンピックバレーボールのメダリストで秋田市出身の江畑幸子さんも飛び入り参加し、子どもたちと一緒に田植えをしました。活動終了後のサイン会も大盛り上がり。田植えと同じくらいの貴重な体験となりました。



【6年「コミュニケーション教室」（講師：わらび座様・サイテック様）】

この教室は、美郷町生涯学習課が提供してくれたプログラムで、コミュニケーションセミナーを企画しているサイテック様、わらび座の2人のコミュニケーショントレーナーの方々をお招きして、昨日行われました。

6年生は、コミュニケーショントレーナーの方が準備してくれた様々なワークショップを常に笑顔で、楽しい雰囲気で行うことができました。子どもたちが笑顔になれるのは、互いに「心を開くこと」ができていくということ。コミュニケーションをとるための大切なポイントをこのコミュニケーション教室で学ぶことができました。この経験を今後の学校生活で生かしてほしいものです。



【夏に向かってのマスク着用について（追加）】

学校報「六郷」No.7でお知らせしました子どもたちのマスク着用について、「夏に向けて熱中症の恐れが高まることを踏まえ、登下校時にはマスク着用の必要はありません。」という内容を追加いたします。これは、登下校という屋外での活動に対応したものです。なお、バス通学の場合、車内においてはマスクの着用をお願いします。

室内では、夏季は冷房を活用すること、授業の中で話し合い活動が行われることなどから、これまでと同様にマスクの着用をお願いします。なお、体調に支障がある等でマスク着用が難しい場合は、学級担任までご連絡ください。個別に対応いたします。